

歳出予算事業概要書

款	項	目	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	41000000	
						うち復活額	一般財源	調整結果額			
			7,116	4,493	7,236	7,236	0	0	所属課名	健康福祉課	
									7,116	4,493	7,236
大事業	001	後期高齢者健診事業	財源内訳		国庫支出金	県支出金	地方債	その他			
中事業	00				0	0	0	7,141	95	部	
小事業	00				0	0	0	7,141	95	章	
細事業	0				0	0	0	7,141	95	節	
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳		
【事業の概要】 後期高齢者医療広域連合の委託を受け、後期高齢者を対象にした健康診査を実施します。						区分			金額		
【事業の必要性】 後期高齢者に対する健康診査は各広域連合の努力義務とされており、鳥取県後期高齢者医療広域連合では高齢者の病気を早期発見し、病状が悪化する前に治療につなげることを目的とした健康診査を行います。						金額			財源		
						11	需用費	50	諸収	03 01 01 01 001	141
						12	役務費	186	諸収	03 01 01 01 001	7,000
						13	委託料	7,000		後期高齢者健診委託料	
2. 根拠法令											
高齢者の医療を確保する法律											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
【第1次総合計画】共に支え合い笑顔いっぱいのまちづくり(保健・医療の充実)											
5. 本年度の計画効果											
【本年度の計画】継続 町の公共施設で年間19回の集団健診を、また医療機関で6月から2月(予定)にかけて都合のよいときに受診できる個別健診を実施します。 受診の案内は受診県と一緒に対象者全員に送付します。											
【効果】 健康診査を受けることで病気又は病気につながる異常を早期発見し、適正な医療機関の受診につなげます。											
6. 財源の説明						委託料、手数料……広域連合からの委託料100%					
目的別											
性質別											